

2023年9月27日

各位

株式会社北洋銀行

青山グループ様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、青山グループ様(北海道札幌市、代表取締役 青山 央明様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

会社概要

会社名	青山グループ
所在地	札幌市西区発寒6条11丁目1-1 新道北口ビル3階
代表者	代表取締役 青山 央明
業種	福祉サービス業

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



希望のつほみ
Kibou no Tsubomi

パーパス

事業を通じて皆が笑顔になる
社会を創造する

経営理念

明日をもっと楽しみたい。
そんな毎日の実現を。

青山グループ

サステナビリティ経営方針

青山グループは、「パーパス・理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当グループを支えていただいている全てのステークホルダー、暮らしと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。

事業に影響を与える環境変化

- 環境**
 - 気候変動への対応
 - 自然災害の激甚化による防災対応
 - 循環型経済の実現
- 社会**
 - 人口減少・少子高齢化
 - 都市部への一極集中・地方の衰退
 - 高齢者貧困層の増加
 - 業界内の労働者不足
 - 働き方改革の推進
- 経済・技術**
 - サービスの安全性に対する重要度の高まり
 - コンプライアンスに対する注目度の高まり
 - 技術革新

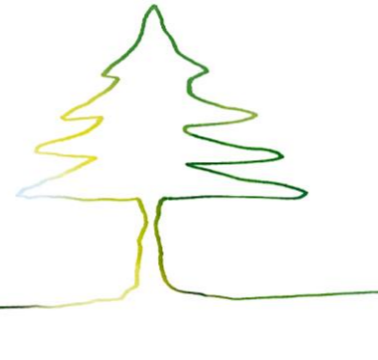
重要課題（マテリアリティ）

取組内容

主なステークホルダー

1 環境課題解決への貢献	① CO ₂ 排出量の削減	地域社会
2 笑顔あふれる高齢社会の創造	① 地域密着経営の充実	利用者様 地域社会
3 事業を通じた地域貢献	① CSR活動強化	地域社会
4 笑顔と働きがいのある職場の創造	① 福利厚生の充実 ② 企業内ベンチャー募集の開始	従業員
5 安心・安全なサービス提供	① デジタルの活用による介護サービスの提供 ② 教育・研修の充実	利用者様

サステナビリティ経営への取り組み



青山グループ

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。重点テーマの取り組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

環境

当グループは、地球環境課題に配慮し、持続可能な社会の実現に向け経営を行ってまいります。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・ハイブリットカーの導入
- ・照明のLED化
- ・ペーパーレス化の推進
- ・適正在庫によるフードロス削減



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

	重要課題	取組内容	目標・KPI
1	環境課題解決への貢献	CO ₂ 排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・2030年までに全施設へのLED設備の導入を100%にする ・2030年までに社有車の50%以上をエコカーにする

社会・地域

当グループは、働き方改革やダイバーシティを積極的に推進するとともに、地域貢献活動に取り組み、地域密着型経営を行ってまいります。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・資格取得の支援やオンデマンド研修による人財育成
- ・HitomeQケアサポートやチャットを活用した生産性向上
- ・産休、育休の取得促進
- ・健康経営の推進
- ・定期健康診断の実施
- ・地域イベントへの協賛
- ・地元人材の採用



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

	重要課題	取組内容	目標・KPI
2	笑顔あふれる高齢社会の創造	地域密着経営の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動に積極的に参加しシニア世代の交流の場や健康増進活動を行うとともに、労働可能な高齢者の積極的な採用を行い有業率を向上に努める
3	事業を通じた地域貢献	CSR活動強化	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のスポーツ振興、文化振興等の取り組みを年3回以上行う
4	笑顔と働きがいのある職場の創造	企業内ベンチャー募集の開始	<ul style="list-style-type: none"> ・新規事業の発案数を年3件以上出す
		福利厚生の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・2030年までに福利厚生を拡充する

経済・ガバナンス

当グループは、経営の客観性・透明性を高め、コンプライアンス体制の強化・充実を推進することを通じて、企業価値の向上を目指します。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・コンプライアンス体制の構築(事業部や窓口の設置)
- ・コンプライアンス研修の定期的な実施
- ・デジタルを活用した安心・安全なサービスの提供
- ・BCPの策定
- ・経営理念やSDGsの取り組みの社内共有



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

	重要課題	取組内容	目標・KPI
5	安心・安全なサービス提供	デジタルの活用による介護サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ・より一層のDX化を図り持続可能な介護を目指す
		人材育成メニューの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・各専門職の人材育成メニュー、一般職員人材育成メニュー、管理者養成教育メニュー、総合職育成メニューに分類し、2030年までに社員の20%以上を管理者適任者にする

